



年次報告に寄せて

プレゼントツリーをご支援頂いている皆様へ

まずは、能登半島地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈り致しますと共に、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。お陰様をもちまして、今日までに、被災地に居られるプレゼントツリー協働パートナー全ての皆様のご無事は確認できました。今後の復興に向けて、当団体としても出来る限りの協力をしてまいります。

さて、コロナ禍が明けた昨年は、至る所で賑わいが戻り、プレゼントツリーの森の活動も本格的な回復期に入りました。元旦の発災後は、今まで以上に土砂災害が警戒される中、「100年後の人々へ、山笑う美しい日本の森を承継」する決意を新たにしております。

プレゼントツリーはこの1月で19周年を迎え、いよいよ20年目に突入します。その間、さまざまな地域で森林整備のお手伝いをさせて頂いて参りましたが、年々深刻化する林業従事者の高齢化と労働力不足を感じ、危機感を募らせています。既に林業が絶滅してしまった地域も出てきました。

現在、東京大学大学院農学生命科学研究科による「地球医Ⅱ One Earth Guardians (OEGs)」を育成するプログラムの非常勤講師を引き受けていますが、その私の役割は「実学研修フィールドを提供し、『巻き込み力』を発揮しなければ実現できないオケージョンを乱発する」です。このことは、「林業絶滅自治体での放置林再生のためのスキームづくり」に繋がり、目下、OEG研修医

たちが様々なステークホルダーを巻き込みながら奮闘中です。

また、協定満期を迎える森が続々と出てきている中、「満期後は地元にお返しします」というきれいな事では済まされない地域もあり、その後の森の在り方にも関与する必要性を痛感しています。有難いことに、このような森への支援をお申し出くださる里親さんもうらつしやる昨今です。

プレゼントツリーを立ち上げた頃は、南九州を中心に皆伐放棄地問題がクローズアップされていた時代で、その対策が主目的だったプレゼントツリーは、皆伐跡地だけをターゲットとしているように思われがちですが、択伐跡地への再植栽にお誘い頂くこともあります。一遍にはげ地を拡げてしまう皆伐に対して、森である状態を維持させながら部分的に伐採していくことを択伐と言いますが、択伐方式は経済的林業が成り立ちにくく、各地で試行錯誤を重ねています。このような持続可能な森林管理の仕組みづくりにチャレンジしている地域の森への協力も、プレゼントツリーの重要な役割です。

100年後、日本人口が激減した時にも「活力ある美しい日本」であるため、森と周辺地域を守り続けようとする力強い同志の皆様へ。プレゼントツリーの抱える新たな課題解決への取り組みにも、是非ご一緒頂ければ、これ以上心強いことはありません。本年も、どうぞよろしく願い申し上げます。

認定NPO法人 環境リレーシヨonz研究所
理事長 鈴木敦子

「プレゼントツリーの森づくり」多様な効果

生物多様性を守る

2021年のG7サミットにおいて、2030年までに生物多様性の損失を食い止め回復させるため、陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標「30by30」が掲げられました。このため環境省では、民間等の取り組みにより生物多様性が保全されているエリアを「自然共生サイト」として認定する取り組みを開始。生物多様性保護の取り組みが評価された「Present Tree in くまもと山都」も、「自然共生サイト」の認定を受けることができました。

その「Present Tree in くまもと山都」にてご協力をいただいている林学博士・西野先生に、プレゼントツリーとの森づくりについてお話を伺いました。



——「Present Tree in くまもと山都」では、西野先生のご提案で実に31種類の樹種を植えています。これだけたくさんの樹種を植えるというのは、プレゼントツリーでは初めての試みでした。

西野先生（以下・西）…樹種を選ぶときには、まず近隣の植生調査を行います。狙った場所は神社やお寺の周り、いわゆる「鎮守の森」と呼ばれる、昔からの自然が残っている場所ですね。そこから導き出したのが今回の31種類でした。

——やはり植える樹の種類は多いほうが良いのでしょうか？

西…そうですね、同じ種類の木がたくさんあればいいというわけではありません。たとえば5千本を植えるなら、1種類を5千本ではなく、25種類を2百本ずつ植えるほうが、生物多様性を担保した形になります。加えて今回、樹の高さや生長の早さも多様になるように樹種を選んでいることも特徴です。自然の森というののは、一番高い「高木層」次いで「亜高木層」、さらに「低木層」、地表近くの草まで併せて4層構造になっています。こういう階層構造の森のほうが、生物多様性が豊かで自然災害にも強い傾向にあるということがわかってるんです。

——プレゼントツリーに対して、率直にどんな印象をお持ちですか？

西…熊本でプレゼントツリーが始まるタ

イミングで、僕の出身地が九州という緑でお声がけいただき、代表の鈴木さんからこれからの森づくりについての熱い想いを聞かせていただきました。北海道から九州まで、その土地の様々な状況を踏まえ、いろんな人に意見を聞いて、それを咀嚼して地域に合わせた形でアウトプットするというのは、なかなか大変だと思うのですが、とても価値のあることだと感じます。

——最後に、プレゼントツリーとこれから一緒にやりたいことがありましたら、お聞かせください。

西…また新たな植栽地で樹を植えるというときは、ぜひ一緒に一緒にできたら嬉しいです。あとは森の現場だけでなく、たとえばシンポジウムみたいなものを開催するとか、いろんな人たちと意識を共有していくことも大切ですね。そういうときに私がお手伝いできることがあれば、ぜひお声がけください！

——力強い言葉、嬉しいです！これからも、どうぞよろしく願いいたします。



西野文貴さんプロフィール…東京農業大学林学専攻修了、林学博士。㈱グリーンエルム代表取締役社長。「森づくりビジネス」を積極的に展開、ラジオ等でのわかりやすい発信も老若男女から好評を博している。

西野先生の最新情報はInstagram より▶▶



これまでの
植樹実績

国内外の
協定林 52カ所

2023年
12月現在 386,552本

プレゼントツリーの頼れる協働パートナーをご紹介します！

 **オラウータンカリマンタン**
インドネシア・カリマンタン島
(管理者：カルティメックス・ジャヤ社)

 **AFRICA ブルキナファン**
アフリカ・ブルキナファソ国
(監修：株式会社ア・ダンセ)

 **くまもと山都**
熊本県山都町
(管理者：緑川森林組合)
※詳しくはP3参照

 **協定満了**
高原
宮崎県高原市
(管理者：西諸地区森林組合)

 **笛吹芦川**
山梨県笛吹市 笛吹芦川 (管理者：中央森林組合)



2008年以降、山梨県内の11カ所の協定林（現在募集中は笛吹芦川のみ）でプレゼントツリーの森を手がけてくださっている中央森林組合の皆様。伊藤専務は「プレゼントツリーの皆さんとは同志のような関係。山梨を年間通して森林を楽しめる場所にしていきたい」と話してくださいました。

 **甲斐**
山梨県甲斐市

 **甲府**
山梨県甲府市 四季の森

 **甲斐善光寺の森**
山梨県甲府市 甲斐善光寺の森



 **笛吹みかさ**
山梨県笛吹市 笛吹みかさ

 **笛吹 はなの森**
山梨県笛吹市

 **中川**
北海道中川郡中川町
(管理者：中川町)



美しい山と天塩川の恵みを受ける北海道中川町。町役場の高橋さんからの熱意なアプローチにより、プレゼントツリーの森づくりを行っています。「これからも中川町にたくさんの人をお連れいただけると嬉しいです」と高橋さん。

 **佐渡**
新潟県佐渡市 トキの羽ばたく森
(管理者：瓜生屋産森林組合、佐渡市片野尾区)

 **飛騨高山**
岐阜県高山市
(管理者：小林三之助商店)

 **ウルトラマンの森**
岐阜県高山市「ウルトラマンの森」
(管理者：小林三之助商店)

 **下呂**
岐阜県下呂市
(管理者：小林三之助商店)

 **北杜**
山梨県北杜市 南八ヶ岳
(管理者：環境リレーションズ研究所)

 **川南町 口蹄疫復興祈念の森**
宮崎県川南町
(管理者：児湯地域森林組合)







 **北海道**
北海道雨竜郡 北大研究林 (管理者：北海道大学)



プレゼントツリー立ち上げ時から、森づくりをご指導いただいているのが北海道大学の吉田先生です。北大の皆様に管理いただいている「PT(※) in 北海道」は、2006年に誕生した国内初・プレゼントツリー植栽地！年々植栽場所を拡大し、現在も植樹を募集中です。プレゼントツリー“始まりの地”に、あなたの記念樹を植えてみませんか。

※PT…Present Treeの略

自然共生
サイト認定

 **愛別**
北海道愛別町
(管理者：愛別町森林組合)

協定満了

 **宮古**
岩手県宮古市
(管理者：小林三之助商店)

 **みやぎ大崎**
宮城県大崎市 (管理者：大崎森林組合)



震災からの復興を目指し、2014年よりスタートした「PT in みやぎ大崎」。大崎市の伊藤康志市長をはじめ、役所の皆様に尽力いただき、現在第四協定エリアまで拡張して募集を行っています。

 **ひろの**
福島県広野町
(管理者：広野わいわいプロジェクト)

 **さんむ 日向の森**
千葉県山武市
(管理者：千葉県森林組合北総支所)

 **TOKYO**
東京都檜原村 (管理者：東京チェンソーズ)



檜原村で林業を営む東京チェンソーズが、「PT in TOKYO」の現地パートナー。代表の青木さんはプレゼントツリーについて「多くの人に村へ足を運んでもらえるきっかけになる」と話してくださいました。

 **湘南国際村 めぐりの森**
神奈川県横須賀市 (管理者：めぐりの森づくり推進協議会)



障害福祉の立場から森づくりに関わる進和学園の皆さんとは、プレゼントツリーでの協働から始まり、「URBAN SEED BANK」(※)プロジェクトでの苗木の育成・提供でもご協力いただいています。

※URBAN SEED BANK…里山の緑で都市を潤し、都市から里山へ資金を還流する里山再生プロジェクト。



4/8 ロクシタンジャパン株式会社様



4/22 シュローダー・インベストメント・マネジメント様



5/13 株式会社ブロードリーフ様



5/20 豊通マテックス株式会社様



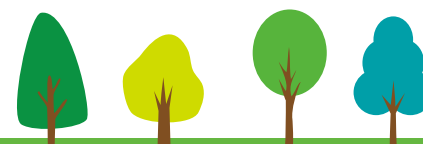
5/21 三菱UFJフィナンシャル・グループ様



5/26 株式会社ガスパル様



2023年もたくさんの企業の皆様と一緒に
植栽地を訪れることができました。
ありがとうございました！



※一部、会社名を省略させていただいております。



5/28 株式会社ナック（クリクラ）様



6/6 キャップジェミニ株式会社様



6/30 日本 GLP 株式会社様（植樹）



7/9 弁護士ドットコム株式会社様



9/30 三機工業株式会社様



10/4 日本 GLP 株式会社様（育樹）



10/10 ジェットスター・ジャパン株式会社様



11/2 オリックス銀行株式会社様

コラボ事例紹介



2016年から2018年までのおよそ2年間、東日本大震災の被災地である岩手県宮古市で植樹を行い、「名刺の森」を創設。その後は宮城県大崎市、熊本県山都町でも植樹活動を進めています。

sansan

Sansan 株式会社

“Scan for Trees”

名刺や請求書、契約書などの書類は、木から作られています。このプロジェクトでは、データ化された書類の総数が、1本の木から製造できる枚数に達するたび、植樹が必要な地域に木を植えています。皆様にサービスを利活用いただくことで、森や水などの自然環境を豊かにする取り組みです。2016年からサービスを開始し、これまでに15,121本（2023年10月時点）の植樹を行いました。

SPP

新生紙パルプ商事株式会社

“1% for Present Tree”

紙の原料となる森林資源の保全、そしてその地盤となる地域の活性化を目指し当社では、お客様から紙・板紙・フィルム等の購入金額の1%分を参加費用としてお預かりし、プレゼントツリーを通して植樹する「1% for Present Tree」という独自の環境配慮型スキームを2009年より展開しています。ご参加いただいたお取引先様は制作物（印刷物、ホームページ、名刺など）へロゴマークを使用し、環境貢献をPRしていただいています。



私たちは紙の購入金額の1%を森林保全に支援しています。

▲2023年に行なわれた「PT in 笛吹芦川」植樹ツアーへ、社員さんにご参加いただきました！

◆「1% for Present Tree」に参加すると使用できるロゴマーク。



2023年12月より東京（成田）—旭川便が就航！就航を記念して「Present Tree in 北海道」内に「ジェット太の森」を創設、15名の社員さんとともに植樹イベントを開催されました。

Jetstar

ジェットスター・ジャパン株式会社

“StarTrees”

国内LCCとして首都圏と地域を繋ぐジェットスター・ジャパン。観光を通じた地域経済の活性化に加え、お客さまとともに地域の環境保全に取り組むための寄付プログラム「StarTrees」を立ち上げ、プレゼントツリーと持続可能な森づくりを行っています。ジェットスターの航空券をオンラインで予約する際、100円から5,000円までの6つの金額から選択し、航空券と一緒に支払うことで寄付することが可能です。

植樹だけじゃない、下草刈りまで！ 森を育てに山梨県へ足を運んで8年目

三機工業株式会社とは

1925年創業の東証プライム上場企業。生活になくはないインフラを支え、みんなの暮らしを“カイトキ”にするエンジニアリング会社で、まさに「縁の下の力持ち」な存在です！快適な環境をつくる技術で、持続可能な社会を目指しており、省エネ設備の普及やSANKI YOUエコ貢献ポイント制度など、サステナビリティへの取り組みを幅広く行っています。

三機工業

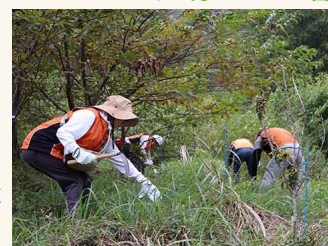


三機工業の皆様は、植樹だけでなく、樹が成長するまでの間雑草を刈り取る「下草刈り」という育樹にも力を入れていらっしゃいます。今年も総勢55名で、「Present Tree in 甲斐の森」内にある「三機の森」（2015年植樹）「感謝の森」（2020年植樹）の草刈りをしてくださいました！

「プレゼントツリーをご支援いただきたいきっかけを教えてください。」

長谷川会長…2015年、私が社長に就任したタイミングが、ちょうど当社創立90周年でした。記念事業で何をしようかと考えた時に、「90周年の記念だけでなく、100周年に向けて何か『育む』ようなことができないか」と思いました。また、私たちは省エネルギー設備を提供する企業であり、サステナビリティや環境への配慮という視点も外せない。そこから樹を植える「植樹」と、その苗木を育む「育樹」が良いのではないかと。植樹・育樹でどこも組もうかと考えたときに、実績のあるプレゼントツリーへお願いしたいというのが始まりです。

「三機工業の皆様は2015年に植樹をしてから、毎年育樹活動で現地に足を運んでくださっています。」



100周年に向かっているというのが大きな理由じゃないかと思っています。タイミングも非常に良かったですね。ここまで登ってくるのに肉体的な疲労は当然ありますが、空気も非常にきれいですし、苦しいけど楽しい！という両方ですね。都会で仕事

をして、1年に1度ここへ来る。それを繰り返して、100周年に向かって行っているんだと思います。

「今後、プレゼントツリーに期待することはございますでしょうか。」

石田社長…現在は、私たちが携わるのは関東圏の植栽地が多いのですが、支店は全国にあります。現状だと支店みんなが「何か参加したい」と思ってもなかなか難しいので、各地方でもこのような参加型のイベントができないか、検討していきたい。ぜひプレゼントツリーの皆さんにもまたそういう場所を探していただいて、一緒に樹を植えていきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



写真左：石田社長、中央：長谷川会長、右：弊所理事長の鈴木。プレゼントツリーとお付き合いも8年目とあって、毎年ここでお会いできるの嬉しさを感じます。これからもどうぞよろしくお願いいたします！



ご支援のお願い



Present Tree で樹を贈る

現在、北海道から九州まで全7か所で里親募集中！ ふるさとや縁のある土地を選ぶもよし、まだ見ぬ土地に想いを馳せるもよし。自分や大切な人のために樹を植えて、森と地域を元気にしていきます。樹の里親になっていただいた方には、1本ごとに「植樹証明書」を発行してお届けいたします。証明書にはメッセージを添えることができるので、誕生日や記念日など、想いを込めたプレゼントにもピッタリ♡1本 4,500 円から受付中です。



植樹ツアーに参加する＆企画する

右ページでもご紹介した、地域の「美味しい・楽しい・美しい」を巡るプレゼントツリー主催の植樹ツアー。毎年春と秋に開催しており、2024 年は 4 月 6 日・7 日の「Present Tree in くまもと山都」、5 月 12 日の「Present Tree in 笛吹芦川」が決定♪ 募集開始時には別途ご案内いたします。皆様のご参加、お待ちしております！

また、企業さまのニーズに合わせたイベント企画も承っております。社員さまの教育の一環で、CSR 活動として、社員旅行も兼ねて…様々な業種の企業さまとご一緒させていただいております (P6・7 参照)。詳しくはお問い合わせください。

★返礼品のオリジナルグッズにも注目★

イベントでご寄付いただくと、金額に応じて返礼品としてオリジナルグッズをお渡ししています。イベントでしか手に入らないので、ぜひチェックしてみてください♪

- ①新幹線などのシートを織る糸から作られた「エコ軍手」
- ②間伐材を利用した「環のはし」
- ③エコマーク認定「エコバッグ」



植栽地の「美味しい・楽しい・美しい」をめぐる プレゼントツリーの植樹ツアー ご参加ありがとうございました！

森をつくるだけじゃない、地域をまるごと元気にしていくのがプレゼントツリーの特徴です。そのためには、多くの方に森林地域を好きになり、「訪れたい!」と思ってもらう必要があります。私たちの植樹ツアーでは、ふつうの旅行では触れることのできない、地域の深〜い魅力をご紹介します。このツアーへの参加をきっかけに、森林地域のファンになっていただけたら嬉しいです。



協働企業一覧



株式会社アートフリーク / アズワン株式会社 / 株式会社イムラ封筒 / SCSK 株式会社 / おかやま信用金庫 / キャップジェミニ株式会社 / 株式会社公文教育研究会 / グリーンデジタル & イノベーション株式会社 / 株式会社ケイディアイ / KDDI 株式会社 / コーセーコスメポート / 有限会社ココウエスト / 株式会社コスメロール / GIC ジャパン株式会社 / 一般財団法人 GLP 財団 / 株式会社ジェイウッド / 株式会社ジェーシービー / 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン / 自動車総連 / Stellantis ジャパン販売株式会社 / ソウ・エクスベリエンス株式会社 / 大和証券株式会社 / タンスのゲン株式会社 / 株式会社中日新聞社 / ディー・アンド・エイチ株式会社 / 株式会社 東海テクノ / 東京センチュリー株式会社 / ドキュサイン ジャパン株式会社 / 株式会社富田商店 / 豊通マテックス株式会社 / 株式会社 ニフティカラーズ / 日本再生可能エネルギー株式会社 / 株式会社ハーモニック / 株式会社博報堂プロダクツ / 株式会社パック / 有限会社花心 / P&G ジャパン合同会社 / 株式会社ビーバイ・イー / 株式会社ビューティガレージ / N/A / 株式会社福岡銀行 / 株式会社ブラボーグループ / 弁護士ドットコム株式会社 / 株式会社ほっとエコライフ / 株式会社ホットフィールド / 株式会社 ホワイトハウス / 三菱 UFJ 信託銀行 / 三菱 UFJ ニコス株式会社 / 株式会社宮村工作所 / ヤフー株式会社 / ヤブタ塗料株式会社 / ラサール不動産投資顧問株式会社 / 株式会社リム・プランニング / 株式会社レジデンシャルインターネット 敬称略・ほか多数



企画・運営：認定 NPO 法人環境リレーションズ研究所
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-3-12 神田小川町ビル 8 階
☎ 03-5283-8143 / 📠 03-3296-8656 / ✉ ptmail@presenttree.jp

環境リレーションズ研究所は東京都より認定を受けた「認定 NPO 法人」です。
当団体へご寄付いただいた場合、個人・法人を問わず税の優遇措置が受けられます。詳しくは公式サイト「寄付金の税控除について」をご覧ください。

LINE 友だち募集中♪



プレゼントツリーの公式 LINE
では、最新情報 & お得情報を発信しています。友だち登録、ぜひよろしく願いいたします！